

## 第41回福島県生協大会

### 2030年に向けた組合員参加 のあり方に関する提言 について学ぶ

～参加がもたらす価値を未来につないでいくために～

主催 福島県生活協同組合連合会

協力 一般社団法人福島県労働者福祉基金協会

## 老人保健施設 にじのまち コロナ禍の取り組み

きらり健康生活協同組合

介護事業部 矢内 雅人

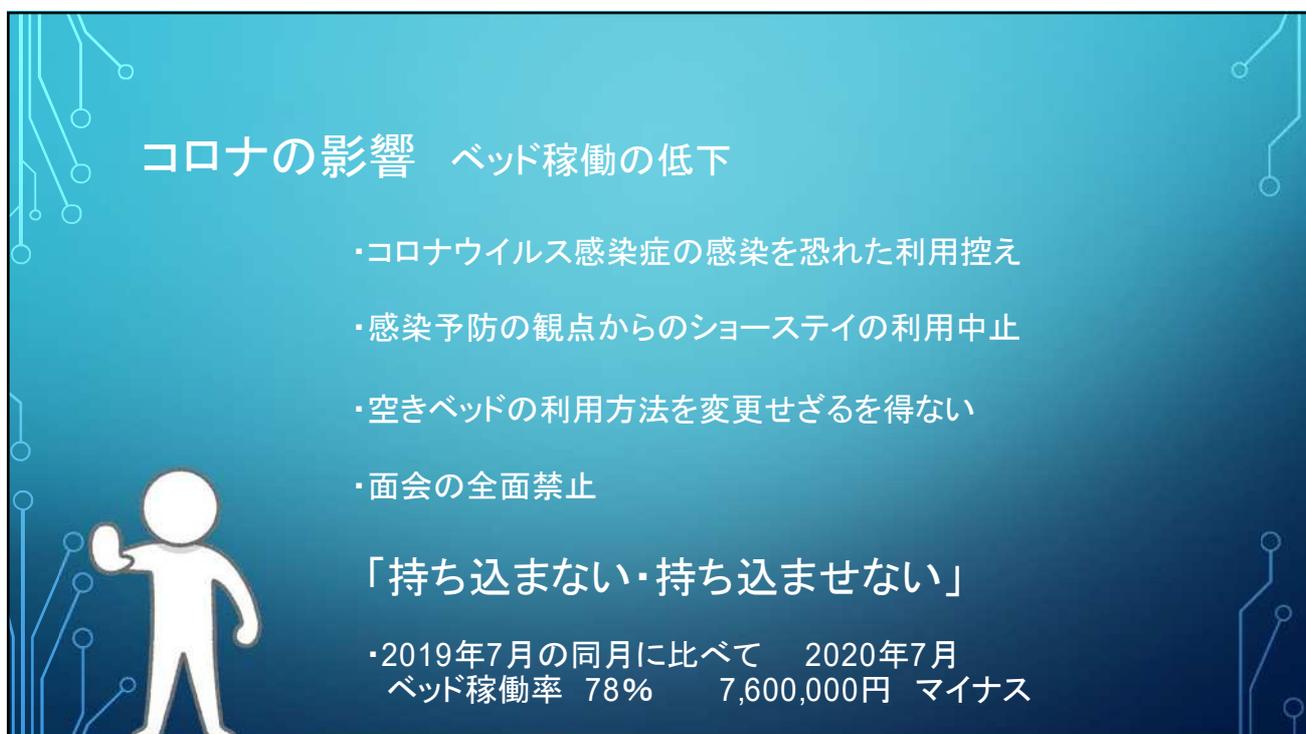


老人保健施設 にじのまち 開設年月日：平成10年4月

「病院と家庭の橋渡しをする場所」

介護・看護といったサービスに加えて、  
医師のサポートも受けられます  
リハビリを通じ、入所者が在宅復帰することを  
目的としています

入所者 100名  
デイケア 40名  
職員数 98名  
超強化型老人保健施設



コロナの影響 ベッド稼働の低下

- ・コロナウイルス感染症の感染を恐れた利用控え
- ・感染予防の観点からのショーステイの利用中止
- ・空きベッドの利用方法を変更せざるを得ない
- ・面会の全面禁止

「持ち込まない・持ち込ませない」

- ・2019年7月の同月に比べて 2020年7月  
ベッド稼働率 78% 7,600,000円 マイナス

## コロナの影響 デイケアの場合

- ・コロナウイルス感染症の感染を恐れた利用控え
- ・本人の諸症状(咳・のどの痛み)による利用中止
- ・同居家族の諸症状による利用中止
- ・リハビリ・参加中の内容を変更せざるを得ない



### 「持ち込まない・広めない」

- ・2019年7月の同月に比べて 2020年7月  
利用率82% 980,000円 マイナス

## コロナ禍の職員 職員の苦悩



## コロナ禍の職員 職員の対応



感染予防の仕切り



職員全員に消毒ボトル

職員の食事は黙食で



## BCP（業務継続計画）

### 目的

新型コロナウイルス感染症の感染者(感染疑いを含む)が施設内で発生した場合においても、サービス提供を継続するために当施設の実施すべき事項を定めるとともに、定めた実施事項を平時から円滑に実行できるよう準備すべき事項を定める

### ①入所者の安全確保:

入所者は重症化リスクが高く、集団感染が発生した場合、深刻な被害が生じるおそれがあることに留意して感染拡大防止に努める。

### ②サービスの継続:

入所者の生命、身体の安全、健康を守るために最低限必要となる機能を維持する。

### ③職員の安全確保:

職員の生命を守り、生活を維持しつつ、感染拡大防止に努める。

分類名称	定義	業務例	出勤率			
			30%	50%	70%	90%
業務の基本方針			生命・安全を守るために必要最低限のサービスを提供	食事、排泄を中心 その他は休止または減	一部休止するが ほぼ通常通り	ほぼ通常通り
A:継続業務	・優先的に継続する業務 ・通常と同様に継続すべき業務	食事、 排泄、 医療的ケア、 清拭 等	食事(災害時メニュー、朝夕のみ) 排泄(オムツを利用) 医療的ケア(必要最低限)	食事(災害時メニュー、簡易食品) 排泄(ほぼ通常通り) 医療的ケア(ほぼ通常通り) 清拭	食事(ほぼ通常通り) 排泄(ほぼ通常通り) 医療的ケア(ほぼ通常通り) 清拭	食事(通常のメニュー) 排泄 医療的ケア(ほぼ通常通り) 清拭
B:追加業務	・感染予防、感染拡大防止の観点から新たに発生する業務	【感染対策】 利用者家族等への各種情報提供、 空間的分離のための部屋割り変更、 施設内の消毒、 予防接種への対応、等 【人員対策】 出勤者の確保、シフト調整 応援者の手配、教育 委託業務の提供中止に対する対応	利用者家族等への各種情報提供 空間的分離のための部屋割り変更 施設内の消毒 特定接種、集団接種対応  出勤者の確保、シフト調整 施設内、法人内応援者の手配 行政、関連団体等への応援要請 給食、清掃、洗濯業務の見直し	利用者家族等への各種情報提供 空間的分離のための部屋割り変更 施設内の消毒 特定接種、集団接種対応  応援者の受入、教育 法人内の玉突き支援 行政、関連団体等への応援要請 給食、清掃、洗濯業務の見直し	利用者家族等への各種情報提供 空間的分離のための部屋割り変更 施設内の消毒 特定接種、集団接種対応  職員の復帰に合わせ応援者の縮小 法人内の玉突き支援 行政、関連団体等への情報提供 給食、清掃、洗濯業務の正常化	利用者家族等への各種情報提供 空間的分離のための部屋割り変更 施設内の消毒 特定接種、集団接種対応  職員の復帰に合わせ応援者の縮小 法人内の正常化 行政、関連団体等への情報提供 給食、清掃、洗濯業務の正常化
C:削減業務	・規模、頻度を減らすことが可能な業務	入浴、 機能訓練、 口腔ケア、 洗顔、 洗濯、 掃除 等	入浴(休止) 機能訓練(休止) 必要者に、うがい 洗顔(休止) 洗濯(休止)、ティッシュ等で対応 清掃(感染対策のみ)	入浴(休止)、適宜清拭 機能訓練(病室・拘縮予防) 必要者に、うがい 洗顔(必要者に清拭) 洗濯(必要最低限) 清掃(感染対策のみ)	入浴(休止)、適宜清拭 機能訓練(病室・拘縮予防) 適宜口腔ケア 洗顔(必要者に清拭) 洗濯(必要最低限) 清掃(感染対策のみ)	入浴(ほぼ通常通り) 機能訓練(ほぼ通常通り) 口腔ケア(ほぼ通常通り) 洗顔(ほぼ通常通り) 洗濯(ほぼ通常通り) 清掃(ほぼ通常通り)
D:休止業務	・上記以外の業務		以下の休止 ・事務管理業務 ・研修、教育、各種委員会活動 ・レクレーション ・利用者に代わって行う行政機関等への手続 ・利用者とその家族の交流 ・利用者の外出の機会	以下の休止 ・事務管理業務 ・研修、教育、各種委員会活動 ・レクレーション ・利用者に代わって行う行政機関等への手続 ・利用者とその家族の交流 ・利用者の外出の機会	以下の縮小(実施回数の制限) ・事務管理業務 ・研修、教育、各種委員会活動 ・レクレーション ・利用者に代わって行う行政機関等への手続 ・利用者とその家族の交流 ・利用者の外出の機会	以下の縮小(実施回数の制限) ・事務管理業務 ・研修、教育、各種委員会活動 ・レクレーション ・利用者に代わって行う行政機関等への手続 ・利用者とその家族の交流 ・利用者の外出の機会

## IDNOW の活用 (等温核酸増幅法)

- ・ショートステイ前の検査の実施
  - 入所する前の検査で「陰性確認」
  - 空きベッドの再利用を開始
  - 「持ち込まない」の徹底

～利用者の検査の自己負担 3,300円が課題～

- ・IDNOW の活用改善
  - 自己負担を生協負担へ変更
  - 送迎から検査までを職員が実施

～料金の負担、家族の負担を解消～



## 現在の老人保健施設 にじのまち

- ・2019年～2022年 現在に至るまで利用者の感染 0名
- ・2019年～2022年 現在に至るまで職員の感染 1名



入所: ベッド稼働率 約90%まで回復

デイケア: 利用率 約92%まで回復

利用される皆様に楽しんでもらえるような行事も再開

ご清聴ありがとうございました

## コープあいづ組合員活動報告

### 子育てひろば「ココたん」



## コープあいづ 子育て広場・ココたん委員長 五十嵐 恵

「ココたん」は、0～3歳(未就園児)の親子どうして気軽に集まり交流できる「くつろげる居場所」です。ネーミングの意味は、コープの子どもたちです。子育て支援の活動として、2019年10月から開始し、年に数回、にいでら店組合員ホールを会場に開催してきました。

#### ココたんのコンセプトは…

- 子育て中のお母さんが気軽に集まれる憩いの場。
- 孤立しがちなお母さんたちのネットワークづくりをお手伝い。
- 生協の良さを知っていただき、生協を通じた繋がりを作る。
- 次世代の組合員活動の担い手を作る。



## 年に数回のイベント「ココたん」を実施します！

- ・参加対象は0～3歳(未就園児)までの母子。一緒についてくる兄弟姉妹はOK。
- ・参加者は、ポスターと申込書を掲示して募集。また、これまで参加された方にも連絡。
- ・依頼があった場合は、買い物の付添いを行う。
- ・子育て中のこ～ぶ委員さんに積極的に参加してもらい、アドバイスをもらう。

≪プログラム≫①はじまりのあいさつ ②「子育てひろば・ココたんと生協の紹介」

③折紙や工作～ハロウィンや七夕の飾りなど ④読み聞かせ～「いないいないばあ」

「だるまさんと」etc ⑤リズム体操「バスにのって…」

※おみやげでコープ商品詰め合わせをプレゼント。

※現在はコロナ感染に留意しながら“ミニココたん”として時間を短縮して実施。

これまでは若松エリア会のメンバー9名が活動して来ましたが、今後は分野別委員会として独立させ、委員さんをエリア会以外からも広く募集し、活動を全地域に広げます。また、次世代の組合員活動の担い手を作る活動としても機能させていきます。

※この活動を通じて3名の委員さんが新しく参加されました！

## 前回の活動報告

### 子育て広場「ミニココたん」開催！4組8名(親子)参加

7月12日(火)にいでら店組合員集会室にて、子育て広場「ココたん」をコロナ感染症対策の換気や手指消毒の徹底、体温の測定を行いながら、時間を1時間に短縮して「ミニココたん」として実施しました。自己紹介からスタートし、絵本の読み聞かせや七夕飾り作り、お遊戯「バスに乗って」を楽しみました。参加された皆さんからは「とっても楽しかったです。」と喜んでいただきました。



# 2021年度組合員活動報告および 2022年度組合員活動計画、 2023年度活動予定

pal\*system  
パルシステム福島



コロナ禍でも安心して  
参加いただけるように  
・こまめな換気・消毒  
・参加人数制限  
・試食は持ち帰り  
・空気清浄機の設置 など  
を徹底して行いました！

2021年度4月～2022年度9月  
活動報告

77企画  
641名参加

実開催



産地交流



親子企画



ミニミニ商品展示会



料理教室



ワークショップ



体を動かす



コロナが気になる方や遠方の方でも  
気軽に参加できるように  
会場または自宅で参加するかを  
選べる企画を充実！

2021年度4月～2022年度9月  
活動報告

**会場とオンライン**

17企画  
287名参加













コロナ禍でも企画を  
止めませんでした。  
オンラインでも楽しめる  
企画を開催！

2021年度4月～2022年度9月  
活動報告

**オンライン**

29企画  
258名参加













2021年度4月～2022年度9月

Instagramでレシピを紹介！

**自宅調理** 8委員会57名参加



9委員会55名参加

**委員会味噌づくり**



コロナ禍でなかなか集まれなかった委員会メンバー味噌づくりを通して久しぶりに交流を♪

**オンライン商品展示会**  
2022年2月19日開催

YouTubeライブ配信：9メーカー各15分ずつ、プレゼン。プレゼン後にクイズを出題  
248名が参加（141名全問正解・60名8問正解・惜しかったで賞47名参加賞）






配信の様子♪

**実開催商品展示会**  
2022年9月17日開催

ビッグパレットにて開催。25メーカーが参加。  
二部制にし、各300名限定。完全申込制で行いました。528名が参加。






入口の看板

## 2022年度下期活動予定・実開催



### 料理教室

・ケーキサレ教室 ・お米料理教室 ・こんせんクリスマスケーキデコレーション など

### 手作り企画

・キムチ教室 ・味噌教室 ・リース作り、苗植え体験 など

### 子ども・親子向け企画

・親子クッキング教室 ・ぱるっ子クリスマス ・運動会&親子ヨガ



## 2022年度下期活動予定・オンライン

### 子ども向け企画

・Pal Tube など

### 学習会

・産直講座「御坂うまいもの会」 ・超えアイテム学習会「ビター・チョコレートケーキ」 など

### 講演会

・くらし見直し講演会「パート収入の壁の仕組みと乗り越え方」  
・郡山医療生協とのコラボ企画「くすりのおはなし」

など



## 2023年度 組合員活動提案 実開催予定

### 公開確認会「山形県 天童果実同志会」

2022年度8月3日を予定していたが、  
コロナの感染拡大により実開催が延期となりました。  
2023年夏に、開催します！



## 2022年度からのアクションテーマ

もっといい明日へ

超えまく

もっといい明日へ  
**超えてく**

1. 自分らしく選ぼう、明日のために
2. 出会いに行こう、物語を見つけよう
3. 声にしていこう、世界を変えていこう

ぴよん、と超えた先は、きっと誰もがくらしやすい未来。  
私たちが主役の「超えてく」アクション、スタートです！



